

令和2年度事業概要(年度計画)

❖ 教育・研究組織

- 教職大学院による教育モデルの導入及び青森県教育委員会との連携体制構築
- 地域の課題解決やイノベーション創出に対応した「地域共創科学研究科（修士課程）」及び「医学部心理支援科学科」の新設

❖ 教育改革

- 3つのポリシー（AP・CP・DP）を含めた教育改革の推進
- 教育の内部質保証体制に基づくFD標準プログラムの検証，改善及び実施
- 入学者選抜方法改革（個別学力検査の出題方針や出願書類の評価方法等）の推進
- 地域の社会人を対象とした履修証明プログラムの新規開講
- 独自奨学金等による学生生活全般にわたる更なる支援

❖ 研究推進

- 地域の特性を活かした研究活動の推進（食，健康，再生可能エネルギー，環境，被ばく医療など）
- 異分野間の連携・融合促進と若手研究者等重点支援（研究交流カフェ，学内助成事業の推進など）
- 外部資金獲得に向けた研究支援機能の強化（専門人材育成，URA室の機能拡大）

❖ 地域連携・地域貢献

- 地域創生戦略拠点（地域創生本部）の機能強化
- 地域自治体，高等教育機関等との連携，起業支援
- 附属図書館・出版会・資料館における学術的成果の地域への積極的な情報発信

❖ グローバル化

- 海外研究機関とのネットワークの多様化（新規協定校の開拓，教員交流プログラムの拡充）
- 学生の海外派遣支援の拡充（学生アンバサダーの任命による留学情報の発信，経済支援の充実）
- 海外からの留学生の受入れ促進（海外大学への広報活動，留学生の国内就職支援など）

❖ 附属病院

- 医療の質の向上を目指した第三者評価の充実（検査部におけるISO15189の取得）
- 地域の課題に対応する医療体制の充実及び行政機関等との連携強化
- 専門的な医療人育成と教育・研修体制の充実

❖ 附属学校

- 附属学校園のガバナンス改革（附属学校園全体での一貫教育体制の強化，教育活動の充実）
- 教育課題解決に関する教育プログラム（健康教育，環境教育，インクルーシブ教育）研究成果の積極的な情報発信
- 学部・教職大学院との連携強化のための教育実習運営体制の再構築

❖ 業務運営等の改善

- 大学の機能強化に対応した人事計画に基づく教員補充
- 組織的・計画的な人材育成（SDプログラム整備，他機関との相互研修の検討）
- ジェンダーバランス改善に向けた取組の強化

❖ その他

- 共同利用スペースの確保及び戦略的な施設有効活用方針の策定
- 全学情報システム管理運営組織への教育及びIT マネジメント力強化

❖ 戦略性が高く、意欲的な目標・計画

《放射線科学と被ばく医療教育・研究の国際拠点構築》

- 国の被ばく医療機関としての人材育成，体制の充実
- 放射線看護分野の確立と発展に向けた活動内容の拡充
- 放射線科学，被ばく医療に関する国際共同研究の活性化，ネットワークの拡充など
- 原子力災害医療に対応する人材の育成
- 福島県浪江町復興支援の推進と情報発信

《少子高齢化等に対応した社会医学的観点からの総合的教育研究拠点の形成》

- COI 事業におけるコホート研究の連携によるビッグデータの構築と新疾患予測モデルの構築
- 子どものこころの問題の早期発見と医療的支援，教育研究活動の推進，専門家育成
- 健康授業及び地域健康増進活動を担う健幸リーダーの育成推進

《地域の特性を活かした持続可能な“青森型地方創生サイクル” 確立の先導》

- 地域創生戦略拠点「地域創生本部」の機能強化
- 自治体等との連携活動推進（連携推進員制度の実施，包括連携協定締結など）
- 地域特性を活かした研究の実施と社会実装に向けた取組の促進